

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003066	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小田 達也 / Oda Tatuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小田 達也 / Oda Tatuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小田 達也 / Oda Tatuya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		

第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?11班、図書館資料収集ガイダンス（1?5班は第7回目に実施する） 1?5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003067	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	清田 雅史 / Kiyota Masashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	清田 雅史 / Kiyota Masashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	清田 雅史 / Kiyota Masashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m.kiyota_nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	生態系保全管理研究室(A83), ゼミ室(A84), 水産学部本館3階工学部寄り		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	09:00-18:00 ドアが開いていたら入って構いません。事前にメールでアポを取ってから来る方が確 実です。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5 班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?1 1 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?1 1 班、図書館資料収集ガイダンス（1?5 班は第7回目に実施する） 1?5 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003068	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松下 吉樹 / Matsushita Yoshiki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松下 吉樹 / Matsushita Yoshiki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松下 吉樹 / Matsushita Yoshiki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yoshiki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	水産学部本館A11		
担当教員TEL/Tel	819-2803		
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5 班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?1 1 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?1 1 班、図書館資料収集ガイダンス（1?5 班は第7回目に実施する） 1?5 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003069	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 健一 / Yamaguchi Kenichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 健一 / Yamaguchi Kenichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 健一 / Yamaguchi Kenichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産]大講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容(実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		

第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?11班、図書館資料収集ガイダンス（1?5班は第7回目に実施する） 1?5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003070	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	菅 向志郎 / Koushirou Suga		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	菅 向志郎 / Koushirou Suga		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	菅 向志郎 / Koushirou Suga		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第4講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sugakosi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	水産学部本館2階(魚病学研究室)		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義中、講義の前後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5 班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?1 1 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?1 1 班、図書館資料収集ガイダンス（1?5 班は第7回目に実施する） 1?5 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003071	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産]ゼミ室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	n-ygai nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	海洋動物学(柳下)研究室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義終了後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5 班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?1 1 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?1 1 班、図書館資料収集ガイダンス（1?5 班は第7回目に実施する） 1?5 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003072	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山田 明德 / Akinori YAMADA		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ayamada nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	水産学部本館A31号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?11班、図書館資料収集ガイダンス（1?5班は第7回目に実施する） 1?5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003073	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	谷山 茂人 / Taniyama Shigeto		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	谷山 茂人 / Taniyama Shigeto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	谷山 茂人 / Taniyama Shigeto		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容(実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		

第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?11班、図書館資料収集ガイダンス（1?5班は第7回目に実施する） 1?5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003074	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第2講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hirasaka_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	新棟4階(B18)		
担当教員TEL/Tel	819-2858		
担当教員オフィスアワー/Office hours	9時から17時まで		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?11班、図書館資料収集ガイダンス（1?5班は第7回目に実施する） 1?5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003075	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	金 禧珍 / Hee-Jin KIM		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	金 禧珍 / Hee-Jin KIM		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	金 禧珍 / Hee-Jin KIM		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	heejin nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	水産学部本館1階 生物環境学研究室(A8)		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	通常平日 9時-18時 用事がある場合、授業前後が望ましいが、随時受け付ける。メールでも可。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス：モジュール科目による教養教育，アクティブラーニング，教員紹介
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5 班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?1 1 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?1 1 班、図書館資料収集ガイダンス（1?5 班は第7回目に実施する） 1?5 班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003076	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] パソコン室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭での プレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこ と、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくり の効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極 的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容(実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		

第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティに関する特別授業（ICT基盤センター教員）
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出、ポートフォリオの入力
第7回	1?5班図書館資料収集ガイダンス（6?11班は第8回目に実施する） 6?11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6?11班、図書館資料収集ガイダンス（1?5班は第7回目に実施する） 1?5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）